

平成 27 年度第 2 回横浜市綱島地区センター指定管理者選定委員会 議事録

日 時	平成 27 年 7 月 27 日 (月) 午前 9 時から午前 12 時まで
場 所	横浜市港北区役所 4 階 1 号会議室
出 席 者	中村委員長、上岡委員、佐藤委員、外山委員、中森委員
欠 席 者	なし
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 定足数確認 2 申請状況について 3 面接審査の実施について 4 会議の公開・非公開について 5 面接審査
審 議 結 果	<ol style="list-style-type: none"> 1 定足数確認について 全員出席。委員会は無効に成立。 2 申請状況について 3 団体の申請があった。 応募団体すべてについて、欠格事項には該当しないことを確認済。 3 面接審査の実施について 申請団体による 10 分間のプレゼンテーションの後、委員から質疑応答を 15 分間行うことを確認。 4 会議の公開・非公開について 面接審査のみ公開とし、審議・採点は財務報告等もあるため非公開とする。
委員意見等	<p>議題 5 面接審査(申請団体ごとの主な質疑応答)</p> <p>1 特定非営利活動法人建物管理ネットワーク</p> <p>(委 員) お茶会については、提出資料の何ページに記載があるか。 (申請団体) 提出資料には載せていない。</p> <p>(委 員) お茶会をメインにして利用者ニーズを把握するということか。 (申請団体) メインは利用者会議やセンター委員会、参加者アンケートと考えている。お茶会はより細かなニーズの把握のために行う。</p> <p>(委 員) お茶会は別の施設ですで行っていることか。 (申請団体) まだ行っていない。</p> <p>(委 員) 現在綱島地区センターで行っている自主事業やイベントの中には、地域に根付いているものも多くある。それら既存の事業は計画に記載がないので、今後は行わないということか。 (申請団体) 現指定管理者と同じ内容は、あえて自主事業計画には載せていない。現在地域に根付いているものは継続していく。</p> <p>(委 員) 他の施設で指定管理業務を始めた時はどの程度既存の事業や人を入れ替えたか。 (申請団体) なるべくそれまで勤務していた職員を雇用した。自主事業については、1 年目は以</p>

前の自主事業を踏襲し、2年目以降現状に合わせて企画を行った。

(委員) 自主事業計画書の「世界を旅する」はどういう企画か。

(申請団体) まず綱島地区についての歴史を学ぶ。その後地域在住の外国人から外国の料理を教わり、文化を知る講座である。

(委員) 自主事業計画書の「自分スキルアップ講座」はどういう企画か。また、材料費が高額な理由は何か。

(申請団体) 地域にいる様々なスキルを持った人を講師として招き、その実技を学ぶというものである。材料費については内容により変動する。自主事業計画書はあくまで目安の金額である。

(委員) 他の管理施設での、パソコンなどを利用した予約方法の利用率はどうか。

(申請団体) 導入当初は来館しての予約が約8割で、インターネット予約が約2割だったが、現状は5割ずつの利用に増えている。

2 一般財団法人こうほく区民施設協会

(委員) 「攻めのニーズ把握」とは具体的にどの事業が当てはまるか。

(申請団体) 森永乳業等とのコラボ企画がそれに該当する。それから、料理室を使用した企画を多く行っていく。

(委員) 企業からコラボ企画の依頼があったのか。それとも、貴団体から依頼したのか。

(申請団体) グリコは依頼をしたが、森永乳業からは依頼された企画である。

(委員) アイスクリームやパンの自販機の設置は進んでいるか。

(申請団体) アイスの自販機についてはグリコに協力いただける予定である。パンの自販機はまだこれからである。

(委員) 収支計画の中に収入源の多様化に記載がある、「卓球ボール・ラケット・バドミントンシャトル」が収支予算書に含まれていないが、これから加えるということが良いか。

(申請団体) その通りである。

(委員) 経費削減については、一番効果的なのは何か。

(申請団体) 新電力への切り替えが一番効果的である。

(委員) 新電力への切り替えに当たり、工事は必要か。

(申請団体) 東京電力の送電網を使用するため、工事は必要ない。

(委員) インターネットの仮予約システムとはどういうものか。

(申請団体) インターネットを使用して料金支払前に予約できるシステムである。しかし従来の方法も併用する

(委員) 防犯カメラは現在何台あるか。

(申請団体) 現在はない。今後は、最低でも入口に3台設置する。また、体育室やプレイルームにも設置する。

3 スターツファシリティサービス株式会社

(委員) 事業運営の実績について教えてほしい。

	<p>(申請団体) 江戸川区篠崎公益複合施設の指定管理を行っている。その施設内でも企画展示ギャラリー・伝統工芸カフェ・江戸川総合人生大学を運営している。合築施設の篠崎図書館については別団体が運営している。</p> <p>(委員) 収支予算書の収支に差額が出ているが、その理由は何か。</p> <p>(申請団体) ニーズ対応費が支出合計から抜けているためであるが、収入が増えれば指定管理料を減らして、差額の軽減に努める。</p> <p>(委員) 綱島地区センターを運営する際の人員数はどこに記載があるか。</p> <p>(申請団体) 様式2、事業計画書(3)アに記載がある。</p> <p>(委員) 防犯パトロールの実施時間について、18時から19時は早すぎて効果がないのでは。</p> <p>(申請団体) 人件費を抑えられて、かつ効果的な時間帯として提案した。</p> <p>(委員) 「クールステーション」とはどういうことか。</p> <p>(申請団体) 施設に寄っていただいた方に対して、冷たいおしぼりやお茶を提供するなど、熱中症予防の取組みである。</p> <p>(委員) 夏季早朝の体育館開館時間拡大により人件費が増えるのではないか。</p> <p>(申請団体) 当社のサマータイム制度を使い、交代で社員を派遣して人件費の増加を抑える。</p> <p>(委員) 現在の予約方法について問題点や改善点はあるか。</p> <p>(申請団体) インターネット予約を導入できれば、電話対応や窓口対応の人件費を減らしていけると考える。導入については今後検討していく。</p> <p>(委員) 貴社では駐車場管理事業も行っているが、綱島地区センターで連携していくという計画はあるか。</p> <p>(申請団体) 現在駐車場についての需要の程度が不明だったので、提案していない。</p> <p>採点結果を踏まえて 指定候補者は、一般財団法人こうほく区民施設協会 次点候補者は、特定非営利活動法人建物管理ネットワーク</p>
<p>その他 特記事項</p>	